

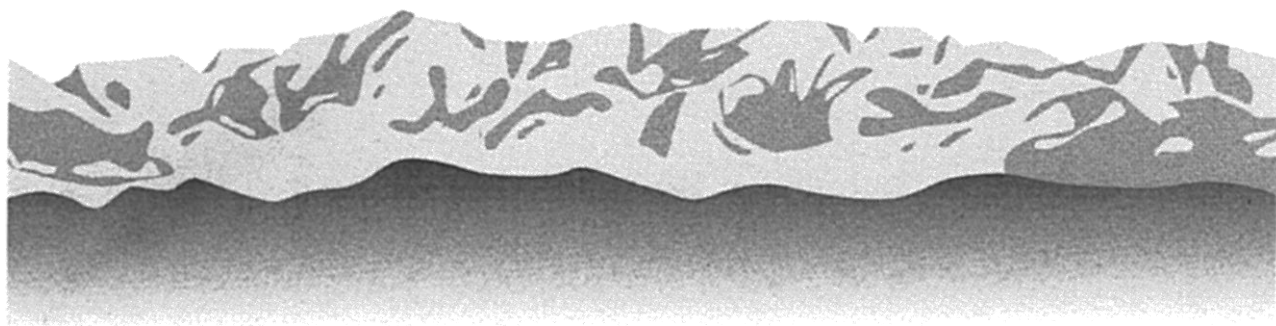
— 令和4年度 —

富山市公民館研修会 (前期)

と き 令和4年6月20日(月)

午後1時30分

ところ 富山市婦中ふれあい館



富山市公民館連絡協議会
富山市教育委員会

令和4年度富山市公民館研修会前期開催要項

- 1 趣 旨 豊かな活力あるまちづくりを目指す自治公民館の効果的な活動や地域との連携など、地域における社会教育活動の指導者として必要な資質の向上を図る。
- 2 主 催 富山市公民館連絡協議会
富山市教育委員会
- 3 日 時 令和4年6月20日（月）午後1時30分より
- 4 会 場 富山市婦中ふれあい館 ふれあいホール
富山市婦中町砂子田1-1 ☎465-3113
- 5 参加者 市立公民館・自治公民館関係者
- 6 研修課題 公民館が地域づくりに果たす役割について

7 日 程

13:00	受付
13:30	開会の挨拶・市挨拶
13:40	特別講演 (14:40～14:50 休憩)
14:50	事例発表（話題提供）
	協議（意見交換）
15:50	閉会の挨拶
16:00	終了

8 研修会

<司会>市立西田地方公民館 館長 背戸川 明宏 氏(第1ブロック)

(1) 特別講演

- ① 演 題 「映画の誘致と地域振興について」
- ② 講 師 富山県地方創生局観光振興室 コンベンション・賑わい創出課
(フィルムコミッション担当) 課長補佐 中 嶋 義 博 氏

(2) 事例発表（話題提供）

- ① 発表者 堀川本郷公民館 館長 高 田 直 明 氏(第5ブロック)
永楽町公民館 館長 高 尾 武 氏(第6ブロック)
- ② 内 容 自治公民館運営の現状と問題点について
- ③ 協 議 研修内容に基づき意見交換

(1) 特別講演

映画の誘致と地域振興について



令和4年6月20日(月)
富山県地方創生局観光振興室
(富山県ロケーションオフィス)
フィルムコミッション担当 中嶋 義博



富山県の自然、文化、人の魅力を映画などで発信



H23.7.1 県のフィルムコミッション「富山県ロケーションオフィス」を設立

FC(フィルム・コミッション)とは？



映画、テレビドラマ、CMなどのロケを誘致し、撮影が円滑に行われるための支援を行う非営利公的機関。

主に自治体や観光協会等に設置されており、国内ばかりでなく、国際的な映像作品の誘致やロケ支援の窓口となるなど、地域の経済・観光、文化振興を図っている。

※県内にはTLOのほか、富山、高岡、氷見、上市、立山にFCあり。



撮影支援やロケツーリズム等を通じて観光・地域活性化につなげる

富山県ロケーションオフィスの支援作品

これまでに映画60本以上、400件以上のドラマ、情報番組、CM等の映像作品を誘致・支援

＜これまでの主な映画（一例）＞

・RAILWAYS	H23.11公開	・ばあちゃんロード	H30.5
・脳男	H24.2	・散り椿	H30.9
・おおかみこどもの雨と雪	H24.7	・ここは退屈迎えに来て	H30.10
・あなたへ	H24.8	・君は月夜に光り輝く	H31.3
・春を背負って	H26.6	・もみの家	R2.3
・アオハライド	H26.12	・大コメ騒動	R3.1
・人生の約束	H28.1	・おもいで写真	R3.1
・カノン	H28.10	・あのこは貴族	R3.2
・追憶	H29.5	・鳩の撃退法	R3.8
・ナラタージュ	H29.10	・牛首村	R4.2
・羊の木	H30.2	・Work like fire Kumaru	H25.6(インド)
・となりの怪物くん	H30.4	・JUMBO 3D、Pencil	H28.5(インド)

FC(フィルムコミッション)は何をするのか？

①映画・TVドラマ等の誘致

- 1 制作会社からFCにロケ地の相談⇒まずは企画書・シナリオ等を入手
- 2 ロケ候補地を検討⇒所有者との事前交渉⇒制作会社へロケ候補地を提案
- 3 制作会社がロケハン(現地見)⇒監督によるロケハン⇒**ロケ地決定！**

②撮影支援～FCは地域を守る立場でもある～

- 1 ロケ地所有者等との約束事項の確認・管理、立ち合い
- 2 撮影による地元への負担を最小限に、野次馬・通行車両の誘導
- 3 関係先との連絡調整

③支援作品の地域振興への活用

- 1 映画等の公開宣伝に合わせた、県内ロケ地や周辺観光地等のPR展開
- 2 ロケ地MAPの作成・県内および全国の劇場等での配布と誘客喚起
- 3 作品エンドロールへのクレジット掲載

～富山県ロケーションオフィスの活動～



富山県で撮影される映画やドラマ等について、ロケハン(下見)から、ロケ本番の現場への同行・協力、そして公開時の宣伝まで、できる限り支援しています。

ロケ・ロケハンへの同行

どんな場所でも、同行・案内します！



撮影ではスタッフに交じり、様々な協力

赤色灯とトランシーバーを持って、通行人や車を誘導



雨のシーンではカッパを着て、あめふらし



ロケ地富山のPR

映画公開イベントで、ロケ地富山をPR！



作品の時代感を出すため、美術の色塗り

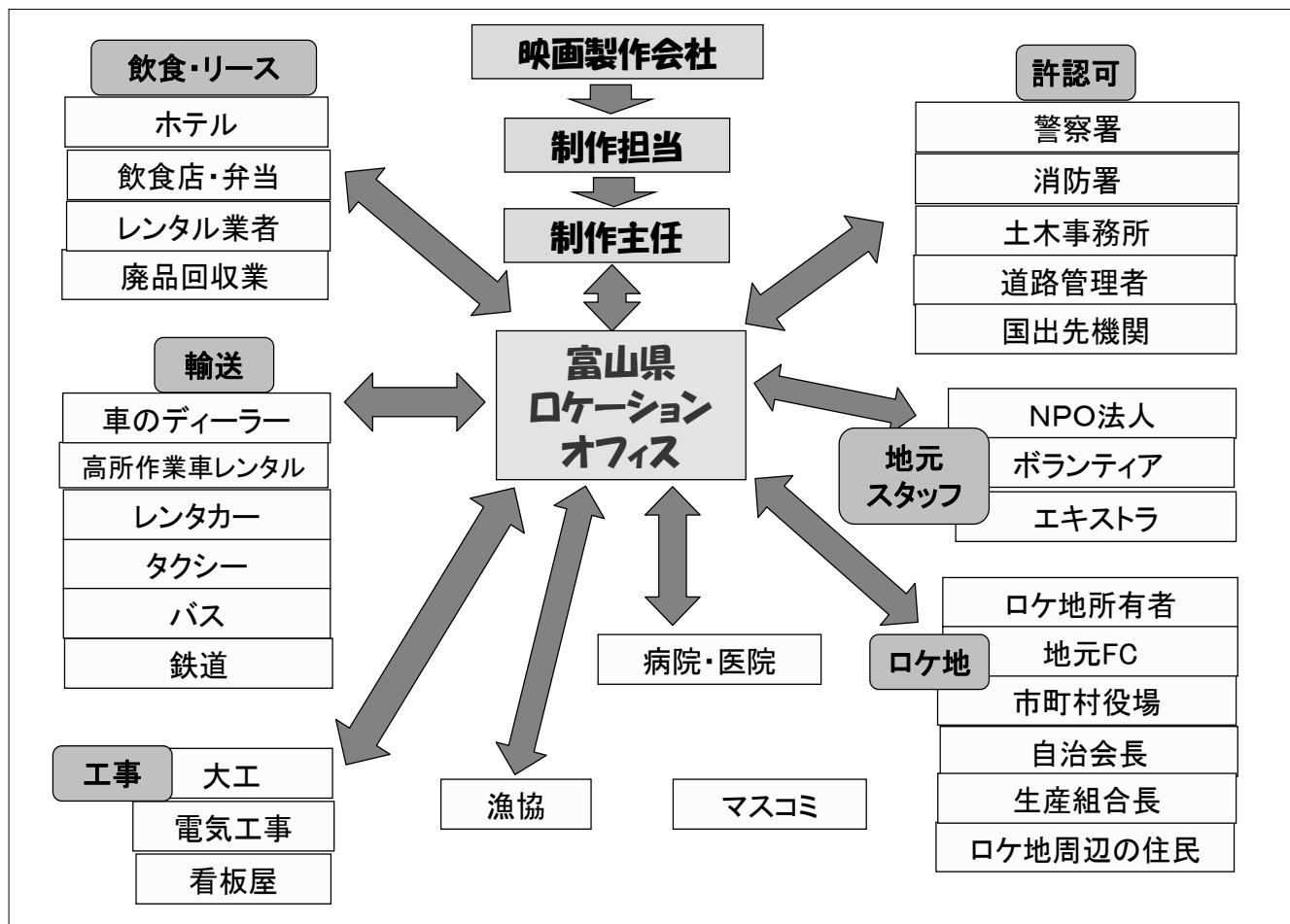


エキストラとして出演することもあり♪



富山県のロケ支援体制





映画・ドラマ等の誘致による効果

①ロケ地の知名度アップ・イメージアップ効果

⇒映像、宣伝媒体によるロケ地の露出アップ

- ・劇場以外にも予告編や特集がテレビやWebで流れる。
- ・公開終了後もテレビで本編が放送される。（何年も流される）
- ・有名な俳優・女優が出ていることで多くの人が興味を持ってくれる。

②直接的経済効果（ロケ隊による宿泊、飲食、地元工務店、弁当事業者、レンタル事業者etcへの発注）

③ロケツーリズム（観光地でなかった場所が観光地に！

⇒おおかみこどもの雨と雪、人生の約束）

④地域の誇り、地域活性化（有名作品の地元でのロケ、有名俳優の来県、エキストラや撮影協力としての住民参加、エンドロール掲載など）

映画の誘致による効果

直接的効果

- ・長期ロケに伴う直接的な経済効果(約1万円/人)
- ・富山県が舞台となった映画が上映されることによる富山の知名度向上
- ・富山県が舞台となった映画が上映されることによる観光客の誘致
- ・エキストラでの参加による地域の皆様の地域振興
- ・富山県が映像作品としてずっと残る

「RAILWAYS」60人×50日×1万円＝3000万円
「アオハライド」100人×30日×1万円＝3000万円
「人生の約束」100人×30日×1万円＝3000万円

ロケツーリズム・・・観光地でない
日常の場所が観光地になる！

究極の目的

自分の地域がこんなに素晴らしいということに気づいて、
誇りを持ち、子供たちに伝え、代々住み続けること。

脳男のエキストラに参加の女子高生
「東京の風景を富山で撮影できるなんて、
富山に誇りを持てるようになった」



富山県の優位性

- ①学校が協力的
- ②刑務所が協力的
- ③警察が協力的
- ④鉄道会社が協力的
- ⑤県民が協力的
- ⑥コンパクトな県なので拠点1カ所から日帰り可能
- ⑦美味しい食が豊富

北陸新幹線の開業で
首都圏が近くなった！

+

映画制作会社
「富山県は協力的でロケが
しやすいから、また富山で
ロケしよう！」

撮影スタッフ
「富山はご飯が美味しいし
人もいいからプライベート
でも遊びにいきたい！」

是非、富山ロケにご協力ください！



(2) 事例発表

事例発表 「自治公民館運営の現状と問題点について」

堀川本郷公民館 高田 直明

堀川本郷町内の概要

堀川本郷町内の概要

平成18年、「日清紡」富山工場が閉鎖し、
その跡地に新たな町内として誕生しました。
町内会発足当時、数十件だった世帯数は
今では300を超えるほどに成長しました。



堀川本郷町内の概要

町内にはスーパー、ホームセンター、
薬局、コンビニなど複数の商業施設が並び、
町内だけで生活できる住環境が整っているほか、
市内外から移り住んだ30～50歳代の
子育て世帯が約8割を占めているという点が
特徴になっています。



公民館の概要

公民館の概要

公民館は平成21年に建造されました。
木造1階の平屋建てとなっており、
メイン集会室には100名ほどが収容可能です。
ウッドデッキからは隣接する公園を
眺めることができ、子どもたちにとっても
憩いの場となっています。





堀川本郷公民館



集会室

公民館活動（Beforeコロナ）

公民館活動（Beforeコロナ）

町内の代表的行事は、すっかり夏の風物詩となった「夕涼み会」です。コロナ禍前までは、町内のメイン広場である第一公園および公民館を活用して多彩な飲食店コーナーやゲームコーナーなどが出店され、多くの人で賑わっていました。



夕涼み会（バンド演奏の様子）

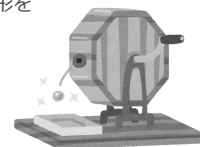
公民館活動（Afterコロナ①）

公民館活動（Afterコロナ①）

新型コロナウイルス感染拡大のため
夕涼み会の開催は断念しました。
しかし、役員会においてこんなときこそ
何か楽しいことをできないかとの声が挙がり、
「オンライン抽選会」という形で
イベント開催に踏み切りました。

公民館活動（Afterコロナ①）

オンライン抽選会は感染リスクを考慮して
公民館に集まる人数は最小限とし、
抽選の様子を撮影、ライブ配信する形を
とりました。



オンライン抽選会（ライブ配信の様子）

公民館活動（Afterコロナ①）

初の試みでしたが、ピーク時の視聴者数は
100名近くに上る結果となりました。
また町内の飲食店にもご協力いただき
（テイクアウト）、イベント当日を
お祭りのように位置付けることで、
町内としての一体感を演出しました。



公民館活動（Afterコロナ①）

さらにオンライン抽選会の経験を活かし、
年度末の町内会総会も現地＋オンライン
でのハイブリッド開催とし、公民館に
集まる人数は最小限に抑えるという
新たなスタイルで開催することが
できました。



公民館活動（Afterコロナ②）

公民館活動（Afterコロナ②）

令和3年度より新たに「勉強会」を立ち上げました。
「勉強する習慣を身につける」ことを目的に掲げ、子どもたちを対象に週1回の頻度で開催しています。



勉強会の様子

公民館活動（Afterコロナ②）

原則として勉強内容は各自の自由としていますが、時にはわからない問題をその場のお友達と一緒に考える様子が見られ、何より学年関係なく集まって勉強することがお互いの刺激になっているようです。



公民館活動（Afterコロナ③）

公民館活動（Afterコロナ③）

住民スポーツ大会の中止が続く中、公民館を活用しての町内独自イベント「堀川本郷卓球大会」を企画しました。
⇒結局、富山アラートが再発令となったため残念ながら開催を断念しましたが、今後改めて開催することを検討中です。



まとめ（今後の活動）

まとめ（今後の活動）

コロナ禍以降は感染リスクを抑えることを最優先としながら、どうすれば住民に対してこれまでと同様のふれあいの場、学びの場を提供することができるか模索してきました。

まとめ（今後の活動）

その結果、コロナ禍においても参加人数、時間、集まり方などを工夫することで可能となる活動が次第にわかってきたように思えます。

まとめ（今後の活動）

コロナ禍以前までと全く同じ活動を行うことは困難かもしれませんが、今後はさらなる創意工夫と、多様な年代に向けた企画を提案することで公民館に集う機会を増やし、住民に対して充実した生活を提供していくことができると考えています。



ご清聴ありがとうございました。

活気ある公民館を目指して

永 楽 町 公 民 館
館 長 高 尾 武

1 永楽町の位置

永楽町は富山駅の北東に位置しています。

東には富山港線が走り、町の中央を富岩街道が南北に、綾田北代線が東西に貫いています。また、南には赤江川が流れ、いたち川が合流しています。



2 永楽町の概要

・人口世帯数

703人 300世帯

・組織

連合会 1区町内会 2区町内会 3区町内会 4区町内会

・特徴

主要道路（富岩街道、綾田北代線）沿いには商店が並び、その他は住宅です。電力会社等の社宅も多い町内です。

・町名の由来

大正13年7月に住民有志が末長く楽しく過ごせる町の願いを込めて俗称「永楽町」と名付けました。

昭和44年に住居表示変更により、正式名称となりました。

3 永楽町公民館の概要

- ・所在地 富山市永楽町 1 8 - 1 2
- ・経過 公民館設立 [昭和 5 7 年 1 1 月] (北陸電力の廃止社宅を借入れ)
公民館移転 [昭和 5 8 年 1 1 月] (北陸電力の廃止社宅を借入れ)
土地・建物買い取り改築 [平成 2 8 年]
- ・構造面積 木造 1 階建て 延床 7 6 . 5 6 m² (2 3 . 2 坪) 敷地 1 8 1 . 8 1 m² (約 5 5 坪)



4 公民館改築・移動

平成 2 8 年の改築・移動時は連合会、町内会の役員及び住民有志が協力し、移動作業、また内部の塗装などを行いました。

内壁塗装については子どもたちにも協力してもらい、作業を行いました。

公民館の改築は大変きれいに仕上がり、住民・子どもなど皆で作業を行ったことで、公民館に対する愛着が生じたと思っております。

(ビフォー)



(アフター)



(子どもたちの壁塗装作業)



5 公民館活動

- ・ 6月 草むしり・・・老人会が中心になり行います。
- ・ 5月 子どもみこし・・・永楽町公民館から出発し、町内を練り歩き、最後には、お楽しみ会をして終了です。
- ・ 10月 大人みこし・・・青年会が中心になり、全世帯をまわります。
- ・ 12月 年末夜警・・・年末に子供たちが集団で町内をまわります。最後には、お疲れ様でしたのお菓子をもらいます。

(草むしり)



(子どもみこし)



(年末夜警)



<サークル>

- ・ コスモスの会 (短歌)・・・毎月1回6～7名の会員が集まり、短歌の創作や、発表を行っております。
- ・ 研心書院 (書道の会)・・・永楽町4区在住の水島 剛先生のもと7名の皆様に書道教室を開いております。
- ・ 草花愛好会・・・・・・・・公民館のプランターの手入れをしています。
- ・ 緋の会 (手芸)・・・・手芸の会で毎年の奥田公民館まつりで作品展示による参加をしております。

(コスモスの会)



(研心書院)



(緋の会)



<その他>

- 老人会 (たんぽぽの会)・・・毎週木曜日に公民館でDVDを見ながら体操を行ったり、公民館清掃、茶話会を行っております。



6 今後の課題

(1) 建物の老朽化

平成28年の改築時には、屋根及び天井等の補強工事、及び内装工事等により目新しくなりましたが、建築物自体は築年数も古く、将来的には建て直しか移転新築を迫られており、連合会の補助で毎年積立を行っております。

(2) 担い手の育成

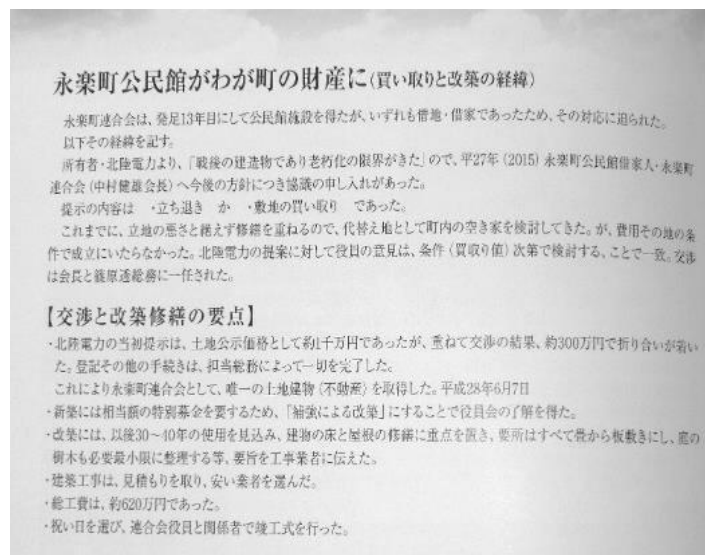
永楽町公民館は連合会の傘下であり、常任役員、1区から4区の町内会長と青年会から構成されており、連合会同様、若返りに着手しております。

(3) コロナウイルス対策

- ・正面玄関は入口に、電子体温測定器と消毒液を設置しております。
- ・令和2年に冷暖房時に同時換気できるダイキンのエアコンを購入し、換気に努めております。
- ・町内人口に比べて、圧倒的に狭い部屋数のため、出来るだけ窓の全開を推奨しております。

7 その他

・令和4年5月に永楽町連合会50周年記念誌「ライトレールの通る街・永楽町」を永楽町連合会が、編さん・発行しました。その中に「公民館をわが町の財産に（買い取りと改築の経緯）」を記しております。



- ・永楽町には、ライトレール（現富山港線）の駅が2つあり、西に龍谷高校前（永楽町）駅、東に奥田中学校前駅があります。西の永楽町駅は、「いたち川公園」前にあり、その公園にあるお地蔵尊に見守られています。

この地蔵尊には、日本初と思われるクリスタル（ガラス）で作られたお地蔵様、水かけぽっくりさん（愛称 ピんころ地蔵）があり、長患いせずピンピンして、最後は苦しまずコロリと行くと言うご利益があります。水を掛けると、光に輝き神秘的な色合いになります。



MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dotted lines.